

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【公表番号】特表2004-512574(P2004-512574A)
【公表日】平成16年4月22日(2004.4.22)
【年通号数】公開・登録公報2004-016
【出願番号】特願2002-539871(P2002-539871)
【国際特許分類第7版】
G 0 2 C 9/04
【F I】
G 0 2 C 9/04

【手続補正書】
【提出日】平成15年5月6日(2003.5.6)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

眼鏡装置であって、

(a) 着用者の頭部に適合するようにされた主フレームを含み、前記主フレームは前記主フレームの中央に主ブリッジを有し、前記眼鏡装置はさらに、
(b) 前記主ブリッジから前方へ延びる隆起と、
(c) 前記隆起上の水平面上の窪みと、
(d) 2つの補助レンズと、
(e) 前記補助レンズ間に延びて前記補助レンズを互いに接続する補助ブリッジと、
(f) 前記補助ブリッジから後方へ延びる上部突出部および前記補助ブリッジから後方へ延びる下部突出部と、
(g) 前記突出部の少なくとも1つの上の少なくとも1つの突起とを含み、前記突起は前記窪みに解除可能に挿入するよう構成されており、前記少なくとも1つの前記突出部は弾性がある、眼鏡装置。

【請求項2】

双方の前記突出部上の前記突起を含み、前記突起は前記隆起上の少なくとも1つの窪みに解除可能に挿入するよう構成されている、請求項1に記載の眼鏡装置。

【請求項3】

前記隆起上の前記窪みは横方向に延びている、請求項1または2に記載の眼鏡装置。

【請求項4】

少なくとも1つの前記突起は、前記窪みに解除可能に挿入するため、前記窪みに対応して横方向に延びている、請求項3に記載の眼鏡装置。

【請求項5】

双方の前記突出部上の突起を含み、前記突起は、前記窪みに解除可能に挿入するため、少なくとも1つの前記窪みに対応して横向きに延びている、請求項3に記載の眼鏡装置。

【請求項6】

前記隆起上の前記少なくとも1つの窪みは、前記隆起を通る孔である、請求項1から5のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項7】

前記隆起は横方向に延びる隆起垂直面を有し、前記補助ブリッジは横方向に延びる後方の

垂直補助ブリッジ面を有し、前記面は、前記面間の締まり嵌めが前記主眼鏡と前記補助ブリッジ間の水平の回転を防止するよう構成されている、請求項 1 から 6 のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項 8】

前記隆起は横方向に延びる水平隆起面を有し、少なくとも 1 つの前記突出部は横方向に延びる突出面を有し、前記面は、前記面間の締まり嵌めが前記主眼鏡と前記補助ブリッジ間の垂直の回転を防止するよう構成されている、請求項 1 から 7 のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項 9】

前記隆起は横方向に延びる水平隆起面を有し、少なくとも 1 つの前記突出部は横方向に延びる突出面を有し、前記面は、前記面間の締まり嵌めが前記主眼鏡と前記補助ブリッジ間の垂直の回転を防止するよう構成されている、請求項 7 に記載の眼鏡装置。

【請求項 10】

前記突起は面取りされている、請求項 1 から 9 のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項 11】

前記補助ブリッジは、ポリフレックスTMプラスチックまたはメモリプラスチックである、請求項 1 から 10 のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項 12】

補助眼鏡装置であって、

- (a) 2 つの補助レンズと、
- (b) 各レンズにおける孔と、
- (c) 前記補助レンズ間に延びて前記補助レンズを互いに接続する補助ブリッジと、
- (d) 前記補助ブリッジを主眼鏡に取付けるための取付け機構と、
- (e) 前記補助ブリッジから前記孔を通して延び、前記レンズを前記ブリッジに固定するレンズリベットとを含み、

前記レンズリベットは前記補助ブリッジから後方へ延びている、補助眼鏡装置。

【請求項 13】

前記補助ブリッジは、ポリフレックスTMプラスチックまたはメモリプラスチックである、請求項 12 に記載の補助眼鏡装置。

【請求項 14】

前記レンズリベットは球状部で終わっている、請求項 12 から 13 のいずれかに記載の補助眼鏡装置。

【請求項 15】

各レンズにおける少なくとも 2 つの孔と、前記補助ブリッジの各側から前記孔を通して延び、前記レンズを前記ブリッジに固定する少なくとも 2 つのレンズリベットとをさらに含む、請求項 12 から 14 のいずれかに記載の補助眼鏡装置。

【請求項 16】

補助眼鏡ブリッジであって、

- (a) 側端と、
 - (b) 前記補助眼鏡を主眼鏡に取付けるための取付け機構と、
 - (c) 前記側端から水平に延びるレンズリベットとを有するブリッジを含み、
- 前記レンズリベットは前記補助ブリッジから後方へ延びている、補助眼鏡ブリッジ。

【請求項 17】

前記補助ブリッジは、ポリフレックスTMまたはメモリプラスチックである、請求項 16 に記載の補助眼鏡ブリッジ。

【請求項 18】

前記レンズリベットは球状部で終わっている、請求項 16 から 17 のいずれかに記載の補助眼鏡ブリッジ。

【請求項 19】

前記レンズリベットはキャップで終わっている、請求項 12 から 15 のいずれかに記載の

補助眼鏡ブリッジ。

【請求項 20】

眼鏡ブリッジおよびレンズであって、

(a) 2つのレンズと、

(b) (i) 側端および(ii) 前記側端から水平に延びているレンズリベットを有するブリッジとを含み、

前記レンズリベットは、前記レンズに対して広げられる前記レンズリベットの遠端を有している、眼鏡ブリッジおよびレンズ。

【請求項 21】

前記遠端はブリッジのリベット孔のすぐ周りに広げられる、請求項 20 に記載の眼鏡ブリッジ。

【請求項 22】

前記レンズリベットは前記ブリッジから後方へ延びている、請求項 20 または 21 に記載の眼鏡ブリッジ。

【請求項 23】

前記ブリッジは補助眼鏡のためのブリッジである、請求項 20 から 23 のいずれかに記載の眼鏡ブリッジ。

【請求項 24】

前記キャップは接着剤を用いて固定される、請求項 20 から 23 のいずれかに記載の眼鏡ブリッジ。

【請求項 25】

眼鏡ブリッジとレンズとを組立てる方法であって、

(a) ブリッジの第 1 の側端上の第 1 のレンズリベットを、第 1 のレンズの第 1 の孔に挿入するステップと、

(b) 前記ブリッジの第 2 の側端上の第 2 のレンズリベットを、第 2 のレンズの第 2 の孔に挿入するステップと、

(c) 前記レンズリベットの遠端を前記それぞれのレンズに対して変形させるステップとを含む、方法。

【請求項 26】

(a) ブリッジの前記第 1 の側端上の第 3 のレンズリベットを、前記第 1 のレンズの第 3 の孔に挿入するステップと、

(b) 前記ブリッジの前記第 2 の側端上の第 4 のレンズリベットを、前記第 2 のレンズの第 4 の孔に挿入するステップと、

(c) 前記レンズリベットの遠端を前記それぞれのレンズに対して変形させるステップとをさらに含む、請求項 25 に記載の方法。

【請求項 27】

前記ブリッジは補助眼鏡のためのブリッジである、請求項 25 から 26 のいずれかに記載の方法。

【請求項 28】

変形させるステップの前に、前記端を接着剤で処理するステップをさらに含む、請求項 25 から 27 のいずれかに記載の方法。

【請求項 29】

眼鏡装置であって、

(a) 着用者の頭部に適合するようにされた主フレームを含み、前記主フレームは前記主フレームの中央に主ブリッジを有し、前記眼鏡装置はさらに、

(b) 2つの補助レンズと、

(c) 前記補助レンズ間に延びて前記補助レンズを互いに接続する補助ブリッジと、

(d) 前記補助ブリッジから後方へ延びる上部突出部および前記補助ブリッジから後方へ延びる下部突出部と、

(e) 前記突出部の少なくとも 1 つの上の少なくとも 1 つの突起とを含み、

前記主ブリッジは前記少なくとも 1 つの前記突出部を解除可能に受けるよう構成されている、眼鏡装置。

【請求項 30】

眼鏡装置であって、

(a) 着用者の頭部に適合するようにされた主フレームを含み、前記主フレームは前記主フレームの中央に主ブリッジを有し、前記眼鏡装置はさらに、

(b) 前記主ブリッジ上の隆起と、

(c) 2 つの補助レンズと、

(d) 前記補助レンズ間に延びて前記補助レンズを互いに接続する補助ブリッジと、

(e) 前記補助ブリッジから後方へ延びる上部突出部および前記補助ブリッジから後方へ延びる下部突出部と、

(f) 前記突出部の少なくとも 1 つの上の少なくとも 1 つの突起とを含み、前記突起は前記窪みに解除可能に挿入するよう構成されており、前記少なくとも 1 つの前記突出部は弾性があり、

前記突出部の横方向形状と前記隆起の対応する横方向形状とは、組立て時に装置の水平の動きを防止する、眼鏡装置。

【請求項 31】

眼鏡装置であって、

(a) 着用者の頭部に適合するようにされた主フレームを含み、前記主フレームは前記主フレームの中央に主ブリッジを有し、前記眼鏡装置はさらに、

(b) 前記主ブリッジから前方へ延びる隆起と、

(c) 2 つの補助レンズと、

(d) 前記補助レンズ間に延びて前記補助レンズを互いに接続する補助ブリッジと、

(e) 前記補助ブリッジから後方へ延びる上部突出部および前記補助ブリッジから後方へ延びる下部突出部とを含み、

前記補助ブリッジの前記上部突出部および前記下部突出部は、対応して構成されている前記隆起とぴったり合う締め代を形成するよう一括して構成されている上面、下面、および側面があるよう構成されている、眼鏡装置。

【請求項 32】

眼鏡装置であって、

(a) 着用者の頭部に適合するようにされた主フレームを含み、前記主フレームは前記主フレームの中央に主ブリッジを有し、前記眼鏡装置はさらに、

(b) 前記主ブリッジから前方へ延びる隆起と、

(c) 2 つの補助レンズと、

(d) 前記補助レンズ間に延びて前記補助レンズを互いに接続する補助ブリッジと、

(e) 前記補助ブリッジから後方へ延びる上部突出部および前記補助ブリッジから後方へ延びる下部突出部とを含み、少なくとも 1 つの前記突出部は弾性があり、前記眼鏡装置はさらに、

(f) 前記突出部の少なくとも 1 つの上の少なくとも 1 つの突起を含み、

前記突出部の横方向形状と前記隆起の対応する横方向形状とは、組立て時に装置の水平の動きを防止する、眼鏡装置。

【請求項 33】

双方の前記突出部上の前記突起を含み、前記突起は前記主ブリッジに解除可能に係合するよう構成されている、請求項 29 から 32 のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項 34】

前記隆起は横方向に延びる隆起垂直面を有し、前記補助ブリッジは横方向に延びる後方の垂直補助ブリッジ面を有し、前記面は、前記面間の締め込みが前記主眼鏡と前記補助ブリッジ間の水平の回転を防止するよう構成されている、請求項 29 から 33 のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項 35】

前記隆起は横方向に延びる水平隆起面を有し、少なくとも 1 つの前記突出部は横方向に延びる突出面を有し、前記面は、前記面間の締まり嵌めが前記主眼鏡と前記補助ブリッジ間の垂直の回転を防止するよう構成されている、請求項 29 から 34 のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項 36】

前記突起は面取りされている、請求項 29 から 35 のいずれかに記載の眼鏡装置。

【請求項 37】

前記補助ブリッジは、ポリフレックスTMプラスチックまたはメモリプラスチックである、請求項 29 から 36 のいずれかに記載の眼鏡装置。